

2014年6月3日

平成26年度「エネルギー使用合理化等事業者支援補助金」  
エネルギー管理支援サービス事業者採択について

株式会社東光高岳は、平成26年5月29日に一般社団法人環境共創イニシアチブより平成26年度「エネルギー使用合理化等事業者支援補助金」のエネルギー管理支援サービス事業者に採択されました。

「エネルギー使用合理化等事業者支援補助金」は、事業者が計画した省エネルギーに係る取組みのうち、政策的意義の高いと認められる設備・システムの更新費用に対し、最大1/3まで国からの補助金を受けることができるものです。さらに、エネルギー管理支援サービス事業者のEMSを導入し、省エネ支援サービスを受けることで補助率が最大1/2となります。

当社は省エネを進める事業者に対し、エコ.Web やデマンドエース<sup>※1</sup>を用いた電力の見える化とデマンドレスポンス<sup>※2</sup>により、無駄なエネルギーの削減やピーク電力の抑制を行います。

また、エネルギーの使用状況の分析と省エネアドバイスにより、事業者の効率的なエネルギー管理をまるごとサポートします。

さらに、独自のクラウドサービスを活用した省エネルギー支援サービスを幅広いお客様に提供して参ります。

以上

※1. エコ.Web、デマンドエース

ネットワーク接続型のEMS用コントローラ。

顧客規模やニーズに応じ、受電点のみのデマンド監視から、電力を消費する様々な機器に対して最大3,000点規模まで管理対象を増やすことが可能です。

※2. デマンドレスポンス

電力警報逼迫時対応として、あらかじめ決められた機器に対し直接制御または間接制御を行い、ピーク抑制を行うこと。